

令和8年度（2026年度）の筑波大学入学者選抜の変更点について

令和7年3月  
筑波大学

令和8年度（2026年度）筑波大学入学者選抜について、以下のとおり変更します。

No.	入試名	学群/学類	変更内容	公表年月
1	推薦入試、研究型人材入試、他	—	「新型コロナウイルス感染拡大の影響に係る追加措置」の終了	R7.3
2	国際バカロレア特別入試	数学(HL)を必修とする全ての学類	出願資格の変更	R5.3
3	国際科学オリンピック特別入試	物理学類	入試の廃止	R5.3
4	推薦入試	物理学類	推薦要件の変更	R5.3
		社会工学類	出願資格の変更	R6.3
		教育学類、心理学類	1校で推薦し得る数の変更	R7.3
		知識情報・図書館学類	推薦要件の変更	R7.3
		体育専門学群	推薦要件の変更	R7.3
5	個別学力検査等	社会工学類	出願資格の変更	R6.3
		日本語・日本文化学類	入試の新規実施	R6.3
		全ての学類/専門学群	調査書を用いた主体性等評価	R6.3
		化学類	募集人員の変更	R7.3
6	外国学校経験者特別入試	社会工学類	出願資格の変更	R6.3
7	学群編入学試験	看護学類、医療科学類	募集の停止	R6.3

## 1. 「新型コロナウイルス感染拡大の影響に係る追加措置」の終了 …新規

### ◆推薦入試

①推薦要件(1)の緩和について、対象の学類・専門学群において、以下のとおり取り扱います。

#### ・教育学類、心理学類、社会工学類、医学類、芸術専門学群

推薦要件(1)「調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者」を通常に取り扱いとして継続します。

#### ・体育専門学群

推薦要件(1)「抜群の技能を有する者」の要件から「④都道府県大会で優勝、あるいは地域（関東、東海など）大会で入賞し、全国大会出場に相当する成績を収めた者」を削除します。

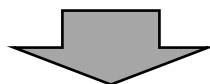
(変更前)

(1) 一つの運動種目に抜群の技能を有し、かつ、本学群における十分な修学力を備え、将来体育・スポーツ、健康、コーチングの分野で活躍が期待できる者

なお、抜群の技能を有する者とは、次の要件のいずれかに該当する者をいいます。

- ① 国際大会等に日本を代表して選抜された者
- ② 全国的な大会等において16位以内の成績を収めた者
- ③ ①②と同等程度の水準にあると認められる者
- ④ 都道府県大会で優勝、あるいは地域（関東、東海等）大会で入賞し、全国大会出場に相当する成績を収めた者

(上記①～④を証明する客観的資料を必ず添付のこと。)



(変更後)

(1) 一つの運動種目に抜群の技能を有し、かつ、本学群における十分な修学力を備え、将来体育・スポーツ、健康、コーチングの分野で活躍が期待できる者

なお、抜群の技能を有する者とは、次の要件のいずれかに該当する者をいいます。

- ① 国際大会等に日本を代表して選抜された者
- ② 全国的な大会等において16位以内の成績を収めた者
- ③ ①②と同等程度の水準にあると認められる者

(上記①～③を証明する客観的資料を必ず添付のこと。)

②推薦要件(2)について、以下の柔軟な解釈を終了します。

「特に優れた能力」等については、中止されたコンテスト等が開催されていた場合、志願者が推薦要件を満たす優秀な成績を収められたあるいは顕著な功績を挙げられたと在学校在学が判断できれば推薦可能とする。

③推薦要件(3)について、以下の柔軟な解釈を終了します。

「国際的な活動」等については、中止となった留学や国際的活動が実施されていた場合、志願者が推薦要件を満たす顕著な功績を挙げられたと在学校在が判断できれば推薦可能とする。

④調査書の記載について、以下の取り扱いを終了します。

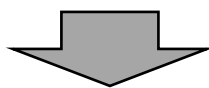
新型コロナウイルス感染症による事由によりやむを得ず高等学校等を欠席した場合、特別活動の記録や指導上参考となる諸事項について調査書に十分な記載ができなかった場合でも、選考上不利としない。

◆研究型人材入試

①出願資格(2)について、以下のとおり変更します。

(変更前)

出願資格(2)に挙げるコンテスト等が中止になった場合は、もし実施されていれば要件を満たす優秀な成績を収めていたと判断できれば出願可能とする。



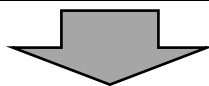
(変更後)

出願資格(2)に挙げるコンテスト等にやむを得ない事情で参加できなかった場合は、もし参加していただければ要件を満たす優秀な成績を収めていたと判断できれば出願可能とする。

②外部英語検定試験について、以下のとおり変更します。

(変更前)

出願資格(4)について、外部英語検定試験の中止等、やむを得ない事情で受験できなかった場合でも出願可能とする。



(変更後)

出願資格(4)について、やむを得ない事情で受験できなかった場合でも出願可能とする。

◆その他の対応について

自宅で受験可能な TOEFL iBT Home Edition を、TOEFL iBT と同等として活用することを通常の取り扱いとして継続します。

## 2. 国際バカロレア特別入試

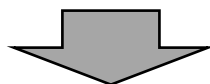
### ◆出願資格の変更（数学（HL）を必修とする全ての学類） …公表済

国際バカロレア資格の取得において、数学の2つの科目 Analysis and Approaches (AA) 及び Applications and Interpretation (AI)のうち、数学 HL を必修として出願要件としている学類については、AA の科目に限り出願可能とします。

それ以外の学群・学類については、AA 及び AI のどちらの科目を選択していても出願可能とします。

(変更前)

出願資格	「募集要項 6 出願資格 (3) 国際バカロレア資格の取得において、本学の指定する次表の科目を履修している者」の表中、数学 (HL) 必修 注：数学 (HL) を出願要件としている学類については、Math Analysis and Approaches (HL) 及び Math Application and Interpretation (HL) のどちらの科目を選択していても出願可能とします。
------	---



(変更後)

出願資格	「募集要項 6 出願資格 (3) 国際バカロレア資格の取得において、本学の指定する次表の科目を履修している者」の表中、数学 (HL・AA) 必修 注：数学 (HL) を必修としている学類については、Math Analysis and Approaches (HL・AA) に限り出願可能とします。それ以外の学群・学類については、Math Analysis and Approaches (HL・AA) 及び Math Application and Interpretation (HL・AI) のどちらの科目を選択していても出願可能とします。
------	---

### 3. 国際科学オリンピック特別入試

#### ◆入試の廃止（物理学類） …公表済

令和8年度（2026年度）より、物理学類においては、国際科学オリンピック特別入試を行いません。

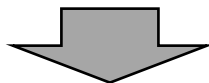
### 4. 推薦入試

#### （1）推薦要件の変更（物理学類） …公表済

推薦要件の(2)にこれまでの国際科学オリンピック特別入試と同一の条件を加えます。

(変更前)

推薦要件	(2) 数学又は理科のいずれかにおいて、特に優れた能力を持つ者（その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと）。
------	---



(変更後)

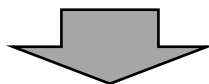
推薦要件	(2) 数学又は理科のいずれかにおいて、特に優れた能力を持つ者、 <u>過去3年間に於いて国際物理オリンピックに日本代表として選抜された者又は過去3年間に於いて物理チャレンジに参加し、第1チャレンジ選考を通過して、第2チャレンジに出場した者</u> （その能力等を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと）。
------	--

#### （2）出願資格の変更（社会工学類） …公表済

募集要項の「本学が指定する GCE Advanced レベル資格の科目数及び評価について」の表中に追記します。

(変更前)

出願資格	GCE Advanced レベルを3科目以上合格していること（＝評価がE以上）。
------	--



(変更後)

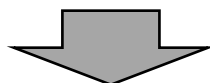
出願資格	GCE Advanced レベルを3科目以上合格していること（＝評価がE以上）。 <u>ただし、「数学」に関する科目を含むものとする。</u>
------	--

(3) 1校で推薦し得る数の変更（教育学類、心理学類） …新規

1校で推薦し得る数を下記のとおり変更します。

(変更前)

	募集人員	1校で推薦し得る数	
		推薦要件(1)又は(2)	推薦要件(3)
教育学類	7名	<u>1名</u>	1名
心理学類	大学共通テストを課す 12名	<u>1名</u>	1名
障害科学類	11名	2名	1名



(変更後)

	募集人員	1校で推薦し得る数	
		推薦要件(1)又は(2)	推薦要件(3)
教育学類	7名	<u>2名</u>	1名
心理学類	大学共通テストを課す 12名	<u>2名</u>	1名
障害科学類	11名	2名	1名

(4) 推薦要件の変更（知識情報・図書館学類） …新規

推薦入試における推薦要件(2)を下記のとおり修正します。

(変更前)

推薦要件	(2) 知識や情報に対して明確な問題意識を持ち、それらに関する自主研究や部活動、社会活動において優れた実績を有する者（実績を証明する客観的資料があれば添付のこと。）
------	--



(変更後)

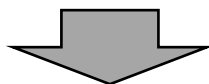
推薦要件	(2) <u>知識，情報，図書館等に関する学校内外での研究や活動（探究学習，自主研究，部活動，社会活動等）</u> において優れた実績を有する者（実績を証明する客観的資料があれば添付のこと。）
------	--

(5) 推薦要件の変更 (体育専門学群) …新規

推薦要件(1)「抜群の技能を有する者」の要件から「④都道府県大会で優勝,あるいは地域(関東、東海など)大会で入賞し,全国大会出場に相当する成績を収めた者」を削除します。

(変更前)

(1) 一つの運動種目に抜群の技能を有し,かつ,本学群における十分な修学力を備え,将来体育・スポーツ,健康,コーチングの分野で活躍が期待できる者 なお,抜群の技能を有する者とは,次の要件のいずれかに該当する者をいいます。 ① 国際大会等に日本を代表して選抜された者 ② 全国的な大会等において16位以内の成績を収めた者 ③ ①②と同等程度の水準にあると認められる者 ④ <u>都道府県大会で優勝,あるいは地域(関東,東海等)大会で入賞し,全国大会出場に相当する成績を収めた者</u> (上記①～④を証明する客観的資料を必ず添付のこと。)
--



(変更後)

(1) 一つの運動種目に抜群の技能を有し,かつ,本学群における十分な修学力を備え,将来体育・スポーツ,健康,コーチングの分野で活躍が期待できる者 なお,抜群の技能を有する者とは,次の要件のいずれかに該当する者をいいます。 ① 国際大会等に日本を代表して選抜された者 ② 全国的な大会等において16位以内の成績を収めた者 ③ ①②と同等程度の水準にあると認められる者 (上記①～③を証明する客観的資料を必ず添付のこと。)
--

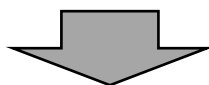
5. 個別学力検査等

(1) 出願資格の変更 (社会工学類) …公表済

募集要項の「本学が指定する GCE Advanced レベル資格の科目数及び評価について」の表中の「社会工学類」の表記「GCE Advanced レベルを3科目以上合格していること(=評価がE以上)」の後に、「ただし、「数学」に関する科目を含むものとする。」を追記します。

(変更前)

出願資格	GCE Advanced レベルを3科目以上合格していること(=評価がE以上)。
------	--



(変更後)

出願資格	GCE Advanced レベルを3科目以上合格していること(=評価がE以上)。 ただし、「数学」に関する科目を含むものとする。
------	---

(2) 新規実施（日本語・日本文化学類） …公表済

ア 募集人員

現在は実施していない個別学力検査等前期日程（学類・専門学群選抜）の入学者選抜試験を行い、学生を募集します。

(変更前)

募集人員	個別学力検査 前期日程（学類・専門学群選抜） 募集人員： <u>0</u> 名
------	--



(変更後)

募集人員	個別学力検査 前期日程（学類・専門学群選抜） 募集人員： <u>10</u> 名
------	---

イ 大学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目及び配点

別紙1のとおり

(3) 調査書を用いた主体性等評価（すべての学類/専門学群） …公表済

当面の間、一般選抜（個別学力検査等）において「調査書を用いた主体性等の評価」は行いません。本学では、高校教育における学びの成果や姿勢を多面的に評価することは必要と考えております。主体性等の評価方法については、高校教育の実態を踏まえながら引き続き検討いたします。

(4) 募集人員の変更（化学類） …新規

後期日程の募集人員を減員し、前期日程（学類・専門学群選抜）の募集人員を増員します。

(変更前)

募集人員	個別学力検査等 前期日程（学類・専門学群選抜） 募集人員 <u>14</u> 名 個別学力検査等 後期日程 募集人員： <u>9</u> 名
------	---



(変更後)

募集人員	個別学力検査等 前期日程（学類・専門学群選抜） 募集人員 <u>18</u> 名 個別学力検査等 後期日程 募集人員： <u>5</u> 名
------	---



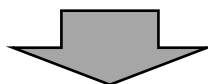
## 6. 外国学校経験者特別入試

### ◆出願資格の変更（社会工学類） …公表済

募集要項の「本学が指定する GCE Advanced レベル資格の科目数及び評価について」の表中の「社会工学類」の表記「GCE Advanced レベルを 3 科目以上合格していること（＝評価が E 以上）」の後に、「ただし、「数学」に関する科目を含むものとする。」を追記します。

(変更前)

出願資格	GCE Advanced レベルを 3 科目以上合格していること（＝評価が E 以上）。
------	--



(変更後)

出願資格	GCE Advanced レベルを 3 科目以上合格していること（＝評価が E 以上）。 ただし、「数学」に関する科目を含むものとする。
------	---

## 7. 学群編入学試験

### ◆募集の停止（看護学類、医療科学類） …公表済

3 年次編入学試験の募集を停止します。

## 入学者選抜の実施教科・科目等

## 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目及び配点

個別学力検査等 前期日程（学類・専門学群選抜）

人文・文化学群 日本語・日本文化学類

学力検査等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		第1段階選抜	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等																
	教科	科	目 名 等	教科等	科 目 名 等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計								
前期 〔学類・専門学群選抜〕	国語	「国語」	} から2	国語	「論理国語・文学国語・古典探究」	—	共通テスト	60	60		60	30	60	15	285								
	地歴	「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」，「歴史総合，世界史探究」，		地歴												「地理探究」，「日本史探究」，「世界史探究」から1	個別学力検査等	200	200			200	600
	公民	「地理総合／歴史総合／公共」， 「公共，倫理」，「公共，政治・経済」		外												「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」から1 (事前選択)							
数	「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」	} 計2																					
理		「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から1																					
外		「英語(リスニング含む。)」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1																					
情		「情報Ⅰ」																					
		[6・7教科8科目]																					
								260	260		60	30	260	15	885								

# 令和8年度(2026年度)募集人員

(別紙2)  
(名)

試験の種類		募集人員																	
		一般選抜			学校推薦 型選抜	総合型選抜				グローバル選抜					その他				
		個別学力検査等			推薦 入試	アド ミッ シ ョ ン セ ン タ ー 入 試	研 究 型 人 材 入 試	国 際 科 学 オ リ ン ピ ッ ク 特 別 入 試	国際バカロレア特別入試		海外教育プログラム特別入試	外国学校経験者特別入試		学群英語コース特別入試	Japan-Expert(学士)プログラム特別入試	総合理工学位プログラム(学士)入試	学際サイエンス・デザイン 専門学群入試		
		前期日程		後期日程					7月募集	10月募集		第1種: 留学生等 長期就学者	第2種: 帰国生徒等 短期就学者				推薦入試	適性入試	
総合選抜(入試区分別)	(入学者の2年次受入人数) 学類・専門学群選抜																		
学群・学類		募集人数	推薦入試	アドミッ シ ョ ン セ ン タ ー 入 試	研究 型 人 材 入 試	国際 科学 オリ ン ピ ッ ク 特 別 入 試	7月募集	10月募集	海外教育プログラム特別入試	外国学校経験者特別入試	学群英語コース特別入試	Japan-Expert(学士)プログラム特別入試	総合理工学位プログラム(学士)入試	推薦入試	適性入試				
人文・文化学群	人文学類	120	30	45	20	15	5					若干名		5					
	比較文化学類	80	20	35		16	5					若干名		4					
	日本語・日本文化学類	40	10	10		14	3					若干名				3			
	小計	240	60	90	20	45	13					若干名		9		3			
社会学群	社会学類	80	20	40		16						若干名				4			
	国際総合学類	80	20	36		20						若干名				4			
	小計	160	40	76		36						若干名				8			
人間学群	教育学類	35	4	20	2	7					若干名	若干名		1	1				
	心理学類	50	6	26	3	12(注2)					1	若干名		1	1				
	障害科学類	35	4	16	2	11					若干名	若干名		1	1				
	小計	120	14	62	7	30					1+若干名	若干名		3	3				
生命環境学群	生物学類	80	20	18	12	22	3				若干名		若干名	若干名	5				
	生物資源学類	120	23	49	15	27(注3)					若干名		若干名		6	若干名			
	地球学類	50	13	21	4	10					若干名			2	若干名				
	小計	250	56	88	31	59	3				若干名		若干名	2+若干名	11+若干名	若干名			
理工学群	数学類	40	10	20		8					若干名			2					
	物理学類	60	15	20	8	14					若干名			3					
	化学類	50	13	18	5	12			若干名		若干名			2					
	応用理工学類	120	30	49	19	16					若干名								13
	工学システム学類	138	35	56	20	20					若干名		若干名						
	社会工学類	120	30	60	12	12					若干名			6					
	小計	528	133	223	64	82			若干名		若干名			13+若干名					13
情報学群	情報科学類	86	22	40		12	8		若干名		若干名		4	若干名					
	情報メディア創成学類	54	16	20		10	5		若干名		若干名		3						
	知識情報・図書館学類	100	40		10	40	5				若干名		5						
	小計	240	78	60	10	62	18		若干名		若干名		12+若干名						
医学群	医学類	98	5	44(注4)		44(注5)		若干名		3	2								
	看護学類	70	2	37		28				若干名					3				
	医療科学類	37	10	12		10				若干名			5						
	小計	205	17	93		82		若干名		3+若干名	2		5		3				
体育専門学群	240			130		90	8				若干名		12						
芸術専門学群	100	5	45	10	35						若干名		5		若干名				
学際サイエンス・デザイン専門学群	40																10	30	
合計	2,123	403	867	142	521	42	若干名	若干名	4+若干名	2	64+若干名	19+若干名	6+若干名	13	10	30			
地球規模課題学位プログラム(学士)入試		若干名																	

(注1) 総合選抜での入学者は、1年次は総合学域群に所属し、2年次から各学類・専門学群に移行します。2年次受入人数は募集人員をベースに示したものです。

実際の受入人数は入学者数等によって異なります。

(注2) 人間学群心理学類の推薦入試では、大学入学共通テストを課します。

(注3) 専門高校・総合学科特別入試若干名を含みます。

(注4)、(注5) 医学群医学類地域枠(全国対象、茨城県内対象)、地域枠推薦(茨城県内対象)については、国による所定の審査を経て、募集の有無及び定員が確定次第、選抜方法等と併せて本学Webサイトにて公表します。

[欠員補充について]

アドミッションセンター入試、国際バカロレア特別入試、海外教育プログラム特別入試、推薦入試及び外国学校経験者特別入試において入学手続者が募集人員に満たない場合は、その欠員分を個別学力検査等の募集人員に加えます。補充人員については、決定次第(令和8年1月中旬予定)本学Webサイトで公表します。

## 『総合選抜』入学者の2年次受入定員と優先受入人数(令和8年4月入学者)

受験者は「文系」「理系Ⅰ」「理系Ⅱ」「理系Ⅲ」のいずれかの選抜区分を選択して受験します。1年次では総合学域群に所属し、専門分野の異なる複数の科目を履修し、自分の学びたい専門分野を探します。2年次以降に所属する学群・学類は、志望に基づき1年次の成績によって決まります。その際、志望する学群・学類の指定する科目を履修していることが条件となります。なお、特定の選抜区分(文系・理系Ⅰ・理系Ⅱ・理系Ⅲ)で入学した学生を優先して受け入れる学群・学類もあります。

いずれの選抜区分で入学しても、体育専門学群を除く全ての学群・学類に進めます。ただし、学群・学類には定員があります。

総合選抜「選抜区分」			文系	理系Ⅰ	理系Ⅱ	理系Ⅲ
学群	学 類	定員(注1)	2年次優先受入人数(注2)			
人文・文化学群	人文学類	30名	◎ (25名)	○	○	○
	比較文化学類	20名	◎ (17名)	○	○	○
	日本語・日本文化学類	10名	◎ (8名)	○	○	○
国際社会学群	社会科学類	20名	◎ (16名)	○	○	○
	国際総合学類	20名	○	○	○	○
人間学群	教育学類	4名	○	○	○	○
	心理学類	6名	○	○	○	○
	障害科学類	4名	○	○	○	○
生命環境学群	生物学類	20名	○	○	◎ (5名)	○
	生物資源学類	23名	○	○	◎ (5名)	○
	地球学類	13名	○	◎ (6名)	◎ (2名)	○
理工学群	数学類	10名	○	◎ (8名)	○	◎ (1名)
	物理学類	15名	○	◎ (10名)	○	○
	化学類	13名	○	◎ (10名)	○	○
	応用理工学類	30名	○	◎ (27名)	○	○
	工学システム学類	35名	○	◎ (30名)	○	○
	社会工学類	30名	○	◎ (15名)	○	○
情報学群	情報科学類	22名	○	○	○	◎ (16名)
	情報メディア創成学類	16名	○	○	○	◎ (12名)
	知識情報・図書館学類	40名	◎ (7名)	○	○	◎ (25名)
医学群	医学類	5名	○	○	○	○
	看護学類	2名	◎ (1名)	○	○	○
	医療科学類	10名	○	○	◎ (4名)	○
体育専門学群		—	—	—	—	—
芸術専門学群		5名	○	○	○	○
総計		403名				

(注1) 定員は募集人員をベースに示したものであり、実際の2年次受入人数は、入学者数によって異なります。

(注2) ◎は優先して受け入れる選抜区分と受入予定人数を、○はいずれの選抜区分の入学者であっても受け入れることを示します。